



## 11 / 10 土曜参観でした！

授業参観への参加ありがとうございました。5限目は担任による道徳の授業、6限目は講師に車いすバスケットボール日本代表の宮島 徹也さんを迎えて講演会を開催しました。短い時間でしたが、生徒の表情や学校の雰囲気は、いかがだったでしょうか。

### タイトル「絶望から世界の舞台に」

#### 宮島さんの経歴

- ・中学生時代にバスケットボール部に所属、プレー中にケガをして、片足を切断することになる。
- ・絶望の中、車いすバスケットボールに出会う。
- ・19才の時、日本代表選手に選出、以後3大会連続パラリンピック大会に出場する。
- ・現在、富山県車いすバスケットボールクラブに所属すると共に、日本代表を務める。

#### 《講演の概要》

片足を切断した当時は、本当に死にたいと両親に訴えたそうです。そんな絶望の淵から、心身共に支え救ってくれたのが親友、そして家族だったこと。

「また、大好きなバスケがしたい。」との一念から、車いすバスケットボールを始める。そして、「日本代表になる」という夢を描く。19歳の時、誰も本気で信じなかった日本代表に選ばれ、今なお現役で活躍していること。

中学生のみなさんへのメッセージは、夢や目標を持ってがんばってほしい。周りが何と言おうと努力をすることが大切だということ、本気の時にこそ、親身になってサポートをしてくれる大切な存在に出会えること、等々

最後には、ドリブルやシュートの実演をしていただきました。見事でした。ありがとうございます。



#### 〈保護者の皆さんのアンケートより〉

- ・講演会、本当に感動しました。生徒たちの心に強く残ったと思います。良い機会を与えていただき、ありがとうございました。
- ・講演のお話、とても心に響きました。子どもたちがどう受け止めたか、帰って話をしてみたいと思います。
- ・道徳の授業では、先生の進行でうまく生徒の意見を引き出し、色々な意見、考えが出ていました。生徒たちなりに、自分たちで考えるということが、しっかりできていると感じました。
- ・男女問わず、みんなが仲良しなんだという雰囲気が伝わってきました。

#### 《白雲より》

今日は、教育講演会があった。講師の方にプロ車いすバスケットボール選手の宮島さんがおいでた。宮島さんのお話を聴いて、どんなに辛いことがあっても、絶対に諦めずに生きることが大切だと分かった。また、相手がそうなったときに、自分が支えてあげることも大切だと思った。これから何があっても諦めず、自分が支えられるようにしたい。

(14H 二津 雄大)

裏面もどうぞー

今日は、授業参観でした。親は見に来ていないけど、2回発言できて良かったなと思いました。小学校の時は、1回も手を挙げられていなかったのに、中学校になってから緊張も少なくなって、手を挙げられるようになったし、自分で言うのもなんだけど、成長しているんだなと思いました。

(14H 大石 柊羽)

今日は漢字テストだった。合格かは分からないけど、スラスラ書けた。そして思った。みんなは、頭が良いんじゃない。勉強した分、上に行けるんだと分かった。

(12H 新田 士英)

今日は、ウインドブレーカーが届かなくて凍りそうです。でも、今週の土曜日は、河北台と高松と宇ノ気でソロコンの大会があるので、県代表をとれるようにしたいです。また、あさっては密度と濃度の計算テストなので、みっちり、みっちり勉強して合格できるようにしたいです。

(12H 東谷 愛莉)

今日は、音楽が自習になって理科のプリントをたくさんしました。あさって、密度などの小テストがあるけど、公式から答えを出すのに意外と苦戦したので、15日までにもうちょっと練習したいです。また、色々なものが迫ってきているので努力したいです。

(12H 数馬すずか)

今日は、4限で終わった。明日は、理科の小テストがあるので、練習問題をたくさん解いた。これで明日はバッチリだと思う。また明日は、あいさつ運動があるので、しっかり起きてあいさつ運動をしたい。そして、その後の小テストのためにも、勉強をしていきたい。

(13H 井田 太一)



〈道徳授業 がんばって挙手発言！〉



〈みんなしっかり話を聞いています〉



〈講演会 車いすバスケット日本代表 宮島さん ありがとうございます！〉

